

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ルラ前大統領の下で2003-05年に官房長官を務めたDirceu氏が、ブラジル連邦警察が現在進めているペトロブラス関連の汚職事件特別捜査「ラバ・ジャット作戦」で主犯格として逮捕されたことで、再び安値更新を窺う展開。一時3.48台後半まで急落し、次の節目として意識されている3.50が早くも目前に迫っている。検察当局は、ペトロブラスを巡る賄賂や水増し請求による不正資金捻出は第一次ルラ政権(労働党=PT)に始まったとしており、同容疑者が当時中心的役割を果たしていたと見ている模様(同容疑者は在職当時から賄賂を受け取り、第一次ルラ政権の選挙違反事件で2013年後半に服役した際も不正資金を受け取り続けたとメディアは報じている)。マーケットの一部では、「ルラ前大統領にも捜査の手が伸びることは時間の問題であり、捜査は後継者のルセフ大統領にも及ぶ可能性がある」と指摘する声も聞こえている。警察は同容疑者の他に7人の逮捕状および26人の捜査令状を執行。

ブラジル地理統計院(IBGE)が公表した6月鉱工業生産指数は前月比0.3%減と、市場予想ほどの悪化は見られたかったが、ブラジル経済の後退を示す内容となった。想定よりも早いペースでレアルの減価が進行する中、今週は米国サイドでも雇用統計を中心に注目指標の公表が控えている。利上げ期待の高まりからドル高トレンドが強まった場合、レアル売りがさらに加速するシナリオが想定される。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月3日	8月4日	前日比	7月3日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,4511	3,4710	+0,0199	3,1343	+0,3367
	対円	JPY	35,92	35,84	-0,08	39,18	-3,34
	対ユーロ	BRL	3,7803	3,7778	-0,0025	3,4831	+0,2947
円	対ドル	JPY	124,03	124,38	+0,3500	122,79	+1,5900
	対ユーロ	JPY	135,82	135,35	-0,47	136,43	-1,08
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		50.138	50.058	-80	52.519	-2.461
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps		299,5	302,7	+3,2	253,9	+48,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		13,16	13,19	+0,03	12,52	+0,67
DI Future Oct16 (金利先物)	%		13,90	13,89	-0,01	13,96	-0,07
3 Months US Dollar Libor	%		0,304	0,301	-0,003	0,284	+0,017
CRB Index (国際商品指数)	Index		199,3	200,9	+1,6	224,6	-23,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

